

# スパークマツト試験施工

(貼付け型舗装補修材)

## 長岡地域振興局地域整備部 維持管理課

路線名：県道長岡 中之島 見附線

工事個所：見附市中之島 地内

2012/05/16

施工立会者

地域整備部維持管理課 増田主査・渡部主任・吉野主任

舗装修繕担当業者

長岡舗道(株)様・共栄建設(株)様・中越道路(株)様・(株)見附舗道様

(材料取扱店・企画担当)

株式会社 スパーク

石川県河北郡内灘町ハマナス 1-3-7

076-286-6229

## スパークマットの試験施工

着工前



完成



### ① 既存陥没部レベリング



#### ☆ポイント

陥没やひびわれクラックが大きい場合は常温合材にてレベリングして平らにする。その際、合材つぶ・砂等を入念に清掃してつぶが残らないよう除去する。路面が濡れている場合はバーナ等で乾かす。

### ② 接着材塗布



#### ☆ポイント

- ・ 1枚当たりの接着材の使用量=90~110ccを目安とする。
- ・ マットの端部は特に入念に塗布する。
- ・ 既存の舗装面とレベリング上面にも塗布するとより密着性が高まり効果的である。
- ・ 施工箇所をガムテープにてマーキング養生するとよい。

### ③ マット貼付け状況



#### ☆ポイント

- ・マーキングに沿って貼り付ける。
- ・マットの端部を隙間なく張り合わせる。
- ・既存の舗装面とマットは10cm以上のりしろを考慮する。  
配置計画を検討し、レベリング面を全て覆いかぶす。
- ・貼り付け後、足で全面的に踏みつけるか、プレート、木づち等で転圧するとよい。

### ④ 冬場の除雪対策(剥がれ防止)



#### ☆ポイント

- ・ガスバーナで端部を炙り、舗装用コテまたは左官ゴテにてゼロすりつけを行う。
- ・特に外気温15℃未満は上記の方法は有効である。
- ・すりつけ端部は砂で養生して接着材が車のタイヤにこびりつかないように配慮する。

### ⑤ 施工完了～交通解放(即日解放)



#### ☆ポイント

- ・車両のタイヤが転圧する効果で蜜着します。
- ・安心して解放して下さい。